

キャッシュレス納付推進共同宣言

社会全体のデジタル化は、国民生活の利便性を向上させ、官民の業務の効率化や生産性の向上に資するものであり、その推進は私たちにとって共通の課題です。

これまで、室蘭税務署においては、より便利で効率的な社会の実現を目指し、キャッシュレス納付の普及促進に取り組んでまいりました。

こうした取組のもと、キャッシュレス納付の利用割合については、年々上昇傾向にありますが、未だ普及の余地が大きい状況にあります。

より多くの方がキャッシュレス納付の利便性を享受し、また、事業者の業務のデジタル化が実現できるよう、私たちが一層連携し、協力して取り組んでいくことが重要であると認識しています。

私たちは、こうした共通認識のもと、キャッシュレス納付の一層の推進に向けて、共同して取り組むことを宣言します。

令和7年12月5日

[共同宣言者]

伊達信用金庫 理事長

館崎 雄二

北海道税理士会室蘭支部 支部長

駒井 桂伺

室蘭税務署 署長

會田 美千子